

これまでのNPO総会記念講演

横山謙二



第 2 回 講演者：濱田隆士先生

NPO では総会を行うにあたり、総会記念講演を行っています。これまでの講演は、主に自然史博物館の設立に関わる内容で、県内外の著名な自然史博物館、大学、県内の自然史に関する研究者に講演をしていただきました。

【これまでの演題と講演者リスト】

2003年 第2回

『静岡県にふさわしい自然史博物館のありかた』

講演者：濱田隆士（福井県立恐竜博物館館長）

2004年 第3回

パネルディスカッション

『静岡県の保護すべき動植物』

コーディネーター：杉山恵一

（静岡県自然環境調査委員会委員長）

2005年 第4回

『博物館、今までの仕事とこれからの仕事

－横須賀自然史博物館の50年を振り返って－』

講演者：林 公義（横須賀市自然・人文博物館館長）

2006年 第5回

『スイスの川の近自然化

－チューリッヒ州の川づくりをまなぶ－』

講演者：板井隆彦（静岡淡水魚研究会会長）

2007年 第6回

『富士山と蝶』

講演者：清 邦彦（静岡昆虫同好会）

2008年 第7回

『これからの自然博物館はどのようにあるべきか』

講演者：小澤智生（名古屋大学名誉教授）



第 10 回 講演者：遠藤秀紀先生

2009年 第8回

『フタバズキリュウの発掘

－今博物館に何が問われているか－』

講演者：長谷川善和（群馬県立自然史博物館館長）

2010年 第9回

『オーストラリアの博物館と自然』

講演者：塚越 哲（静岡大学理学部教授）

2011年 第10回

『博物館と遺体科学の挑戦』

講演者：遠藤秀紀（東京大学総合研究博物館教授）

2012年 第11回

『自然好きの子供を育てるために』

講演者：奥本大三郎

（ファール昆虫館「虫の詩人の館」館長）

2013年 第12回

『県立自然史博物館に期待すること』

講演者：高桑正敏（シルク博物館館長）

2014年 第13回

『自然環境史とは』

講演者：安田喜憲（ふじのくに地球環境史

ミュージアム館長）

2015年 第14回

『昆虫分類学と生物多様性保全』

講演者：岸本年郎（ふじのくに地球環境史

ミュージアム准教授）

これら講演の内容詳細は、本機関誌の各年の6月号に掲載しています。内容に興味をもたれた方は、過去の自然史しずおか（NPOのホームページに掲載）をご覧ください。